

No.205

KANTOU

かんとう



特集／関東商組第56回通常総会報告
全原連第42回通常総会報告
働き方改革関連法と古紙問屋の取組

夏号

発行 関東製紙原料直納商工組合
2019.7.20 発行人 大久保信隆／編集人 斎藤大介

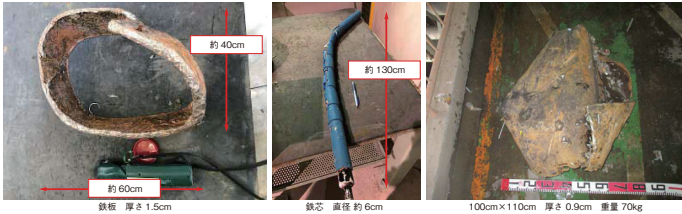
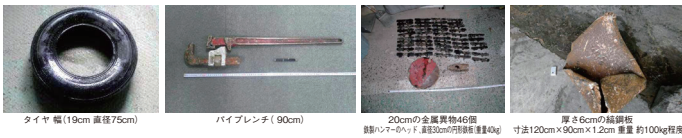
東京都台東区東上野1-17-4 坂田ビル
電話 03(3833)4105(代) <http://www.kantoushoso.com>

禁忌品ポスターのご案内

《禁忌品A類》

これはヒドイ!! プレスの中に……。

2019.1.20発行「かんとう」No.203異物混入防止の特集ポスター(Ⅰ)



■その他 異物 A類 プラスチック等の異物



信じられないようなことですが、実際に製紙工場へ納入された古紙に混入された「異物」です。パルパー等の設備を壊してしまうと修理代だけでなく機械を止めた損害まで多額の補償をすることになります。一大事にならないように、このポスターを社員さんの啓蒙に役立ててください。
関東製紙原料産納商工組合
渉外広報・IT委員会 かんとう編集部会

《禁忌品B類》

雑誌・雑がみの中に入れてないで!

2019.4.20発行「かんとう」No.204異物混入防止の特集ポスター(Ⅱ)



これらは段ボールにも入れないでください



製紙工場では、大量の溶けない紙がパルパーに落ち、パルパーを止めたり、除去のために多くの人手を必要とします。また、抄色やカーボン紙は、染料や特殊な加工によって紙の色が落ちたり、不検出の原因になっています。
関東製紙原料産納商工組合
渉外広報・IT委員会 かんとう編集部会

追加で必要な方は事務局までご連絡下さい。

関東商組事務局

TEL 03-3833-4105

巻頭言

紫陽花が日に日に咲き誇って、道端が綺麗になってきています。しかし東京は梅雨入りの感じがしません。雨が少なく湿度と温度は高いですが、一挙に夏に突入したみたいですね。

5月1日には平成天皇から令和天皇へ引き継がれ令和元年が幕開けしました。「初春の令月にして、^{きよ}く^{やわ}らぎ、^{きょうぜん}梅は^こ鏡^{ひら}前の粉を^{はい}披き、蘭は^こ珮^{かお}後の香を薫らす」という万葉

集から「美しく、素敵、素晴らしい国」が調和、和合する平和な時代になってほしいという願いを込めて命名されたと思います。外国では令和は「ビューティフルハーモニー」と訳されていますが、ここ数年自然の凄さが毎年のように繰り返されています。豪雨、台風、竜巻、地震、土砂崩れ、火山噴火が起こり、そして温暖化によるエルニーニョやラニーニャと、周期的な発生を覆しており、平成の30年間は気象変動が激しさを増した年代でした。引き続き令和時代も同様に緊張感を持って災害対策をしっかりと行いましょう。また、川崎市での登校途中の小学生と保護者を無差別に殺傷する事件や全国各地で高齢者の暴走交通事故の多発と、日本が高齢化時代を迎え「年金問題」「人手不足問題」「幼児虐待問題」「引きこもり問題」「貧富の格差問題」「地方と都会の問題」「高齢認知症問題」「運転免許返納問題」と数々の問題が噴出しています。文明の進化と世界の産業発展のスピードに惑わされ過ぎて日本人が新しいものに飛びつき過ぎているのではないかと思います。こうした時代だからこそ政治家はじっくりと「調和」

「調和と均衡」

関東製紙原料直納商工組合

理事長

大久保信隆

の取れる方向に指導し実践活動をしていかななくてはなりません。国民としてもそういう指導者を多く輩出することを心がけましょう。

一方、業界の問題をみると一番の問題は中国の輸入ライセンスの縮小の影響により日本からの古紙購入が縮小し、今までスムーズに機能していた古紙の循環システムがこの7か月間にわたって鈍くなっている事だと思えます。そし

てアメリカでは1～3月インターナショナルペーパーとウエストロックが市況改善を目的に大型操短をしたことと関税問題から米国古紙が低価格で東南アジアへ流出したことから国際古紙価格は急落してしまいました。このため、わが業界は輸出との内外格差に振り回されています。中国の2020年問題と現状のストップ状態を我慢と知恵で乗り切らなければいけません。中国の停滞が世界循環を壊してしまいました。長い時間を要するでしょうが調整によってバランスは必ず取れますし、中国の買いが復活することで調整は速やかに進むでしょう。

また、本年4月から始まった働き方改革の一部は中小企業にとって1年先ですが、物流面と雇用問題で我々にとって非常に厳しい年になると思われます。そして米中経済戦争の動向が世界経済に与える影響を注視しながら海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等にも留意する必要があります。業界は凄い夏を迎えています。各支部で仕入対策の調整とバランスで立ち向かってください。

(2019.6.6)

関東商組第56回通常総会 報告

関東商組第56回通常総会

関東製紙原料直納商工組合
第56回通常総会開催
「令和の時代、和やかに楽しい喜びのある古紙
業界に」

関東製紙原料直納商工組合（以下、関東商組）は令和元年5月16日（木）ホテルラングウッド（東京都荒川区）にて第56回通常総会を開催した。



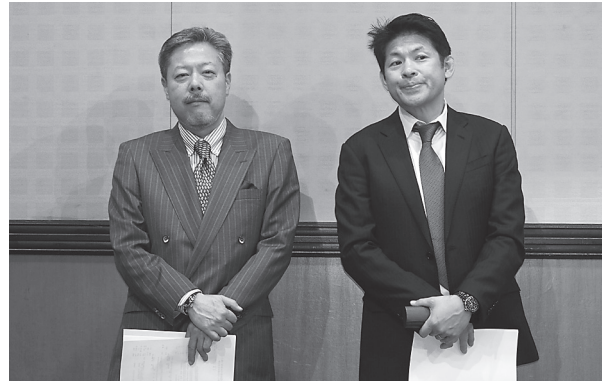
（総会・司会）梶野隆史・副理事長

総会は梶野隆史・副理事長（梶谷商事）の司会で進行。近藤勝・副理事長（美濃紙業）の開会の辞に続き、大久保信隆・理事長（大久保）が理事長挨拶を述べた後、司会者より当日の出席が組合員総数119名に対して88名（内委任状43名）で総会が成立したことを報告。

議長に藤川達郎・副理事長（藤川紙業）が選



（総会・議長）藤川達郎・副理事長



第一号、第二号議案上程。
審議を待つ、齋藤米藏、斎藤大介両副理事長

出され、第1号議案（平成30年度事業報告書承認の件）から第7号議案（役員補選案承認の件）が審議され満場一致で可決された。第6号議案の定款変更承認の件では、富所富男・専務理事が変更点を説明し、関東経済産業局に認可申請、7月初め頃には認可されることが説明され、第7号議案では、理事2名の辞任に伴う役員の補

目次

巻頭言	1	新社長紹介	26
関東商組第56回通常総会報告	2	三紙会 Tweet	27
全原連第42回通常総会報告	10	業界人語	29
講演会「働き方改革」	13	編集後記	29
関東商組理事会報告	20		
三紙会総会報告	21		
三紙会定例会報告	22		
委員会トピックス	25		

【表紙写真】

中国四川省の世界自然遺産「九寨溝」は、1度は見たい景観です。九つのチベット人の村がある、という名前で湖沼の底に沈殿した炭酸カルシウム（石灰）が光を反射して色彩豊か。 渉外広報・IT委員長 須長 利行

選案が審議され、諸隈令介氏（王子斎藤紙業）と井出一之氏（井出紙業）の理事就任が承認され、須長利行・副理事長（二見）の閉会の辞で総会は終了した。



諸隈令介・新理事



井出一之・新理事

総会終了後には石岡實・特定社会保険労務士による『働き方改革関連法と古紙問屋の取組』をテーマに講演会が開催された。法改正の主なスケジュールでは、2019年4月から①年次有給休暇の時季指定義務（10日以上のある年次有給休暇が付与される労働者に対して5日は使用者が時季を指定して取得させる）、②労働時間の把握の実効性確保（使用者は労働者ごとの始業、終業時刻を確認し適正に記録する。賃金台帳への適正記入）、③勤務間インターバル（勤務終了後翌日の出社までの間に、一定時間以上の休息時間を確保する）の努力義務が施行されることが説明された。また、時間外労働の上限規制については、大企業は2019年4月から施行、中小企業は2020年4月から施行されることなどを解説した。



（講演会・講師）石岡實・特定社会保険労務士



（講演会・司会）新井重樹・経営革新委員会委員長

講演会終了後の懇親会は、斎藤大介・副理事長（斎藤英次商店）の司会で進行。大久保信隆・理事長（大久保）が挨拶。来賓を代表して、経済産業省製造産業局素材産業課 湯本啓市・課長、（公財）古紙再生促進センター（以下、古紙センター）関東地区委員会 和田健太郎・委員長、松原仁・衆議院議員、松島みどり・衆議院議員、西川太一郎・荒川区長が祝辞を述べ、富田茂之・衆議院議員（代理出席・江端功一秘書）、井上信治・衆議院議員（代理出席・村井杏奈秘書）、葉梨康弘・衆議院議員（代理出席・池田芳宏秘書）、甘利明・衆議院議員（代理出席・望月緩奈秘書）、平沢勝栄・衆議院議員（代理出席・熊谷修二秘書）をはじめ当日出席の来賓を司会者が紹介して、それぞれが祝辞を述べた。全国製紙原料商工組合連合会（以下、全原連）栗原正雄・理事長の乾杯の発声により定刻まで歓談し、斎藤米藏・副理事長（斎藤商店）の中締めで終了した。

[総会]

[開会の辞] 近藤勝・副理事長

「令和の時代も健全で開かれた組織運営を」



(総会・開会の辞) 近藤勝・副理事長

本日はご多忙の中、第56回通常総会にご来賓の方々をはじめ大勢の皆様にご出席頂き有難うございます。

平成の時代はバブルの崩壊から始まり、産業界は再編に次ぐ再編で大変厳しい時代でした。令和の時代も引き続き改革の波が襲ってくると思います。本年度の第1回の理事会で理事長から当組合は健全で開かれた組織運営を目指して実行しているとの発言がありました。組合を取り巻く様々な問題の解決のために組合活動を進めて参りますので皆様方のご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

[理事長挨拶] 大久保信隆・理事長

「激しい変化の時代に、業界自らが立ち向かう」



(総会・挨拶) 大久保信隆・理事長

元号が令和に改元され大型連休もあって皆様方におかれては多忙な日々を過ごされていることと思います。

本日もご来賓として商工組合中央金庫上野支店 松尾悟志・支店長、富国生命保険相互会社本社営業部 岩田哲也・上席調査役にご臨席を賜り錦上花を添えて頂き有難うございます。

我が業界では、去年は中国が2年間に亘っての環境政策による古紙輸入方法の変更、米中の経済戦争の影響で古紙価格は乱高下しましたが、現在は低位の価格になっています。

4月末の関東商組32社の裾物三品の在庫は4万7,000t強(在庫率は約20%)でした。連休明けの在庫はおそらく30%程度に増えていると思います。連休中は出荷ができませんでしたが、組合員各社の在庫保有能力がアップしたことで在庫が溢れることもなく今日を迎えたことに理事長として安堵しています。

相変わらず続いています持ち去り行為を防止するための、GPSでの追跡調査はある程度の効果はありますが撲滅までには至っていません。現在法的な手段が取れる様に検討しています。

組合員の皆様には支部会や各委員会、三紙会の活動にご理解とご協力を頂き、このところは仕入の過当競争は収まっていると思います。

少子高齢化の時代を迎えて今年の4月から始まった『働き方改革』について、我々ほもっと学ばねばならないと思われましたので、総会後に石岡實・特定社会保険労務士による講演を予定しています。

経営革新委員会では変化が激しい時代を迎えて、業界自らが立ち向かっていかなければならないとの思いで、今年は欧州のリサイクル業界を視察する予定です。

今年もいろいろな課題や経済の変化が表れてくると思いますが、業界が発展する様に頑張ってお参りますので、組合員の皆様方には今まで以上にご理解とご協力を賜ります様お願い致します。

最後に、本日出席の皆様方のご健勝と組合

員各社の発展を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

〔閉会の辞〕 須長利行・副理事長

「努力に努力を重ねてきた原料業界。令和時代も新しい知見で紙リサイクルを一層拡大」



(総会・閉会の辞) 須長利行・副理事長

平成が始まったのは1989年1月8日で雨が降っていましたが、令和は今年の5月1日でやはり雨でした。

1989年の国内紙・板紙の払出は2,655万tで2018年度は2,602tでそれほど増えていません。

原料業界では古紙の回収量は平成元年1,310万t(48.2%の回収率)が平成30年2,066万t(81.5%の回収率)に増えています。これも製紙会社の古紙配合率のアップと、我々原料業界の弛まぬ努力の成果だと思います。

平成元年の古紙輸出量は5万693tでしたが、平成30年は378万tに増えています。このことも我々が国内の余剰古紙を海外に輸出して需給バランスを調整した結果です。我々原料業界はこの30年間努力に努力を重ねて参りました。

そして5月1日から令和の時代が始まりました。新しい天皇は王室で有名な英国に留学しエリザベス女王をはじめとする英国王室とも親交が深いと聞いています。英国王室では昨年の2月にバッキンガム宮殿の改装にあたりプラスチック廃棄物の削減(王室の私有地を含めてプラスチックの使用を禁止)をwebサイトで発表しました。我が国の天皇も美しい日本のためにい

ろいろな提案をされることを期待致します。

我々関東商組も、大久保理事長を中心に新しい時代に新しい知見で紙のリサイクルを一層大きなものにしたいきたいと思ひます。

〔懇親会〕

〔理事長挨拶〕 大久保信隆・理事長

〔新たな課題や経済変化に対応できる組合組織に〕



(懇親会・挨拶) 大久保信隆・理事長

第56回通常総会が無事に終了し、『働き方改革』についての講演会も終了致しました。

本日は来賓として富田茂之・衆議院議員(代理出席:江端功一秘書)、井上信治・衆議院議員(代理出席:村井杏奈秘書)、松島みどり・衆議院議員、経済産業省製造産業局素材産業課 湯本啓市・課長、日本製紙連合会 奥田辰幸・常務理事、古紙センター 岡村光二・専務理事、同・和田健太郎・関東地区委員会委員長をはじめとする大勢の方々を迎えて懇親会が開催できることを嬉しく思います。

わが業界の昨年を振り返ってみますと、中国の2年間に亘たる環境政策の変化によって輸入ライセンス発行の仕方や彼らの購入方法が変更され、さらに米中の経済戦争のあおりを受けて古紙価格が乱高下しました。

4月末の32社の裾物三品の在庫は約4万7,000t(在庫率は20%)でした。5月のゴールデンウィークが、10連休でしたので連休明けの在庫率は30%程度に増加していると思ひますが、組合員の努力によって在庫能力がアップしていること

もあって何の支障もなく今日を迎えられることに安堵しています。

また、ここ10年間でGPSを使った持ち去り行為の追跡調査を行っていますが、抑止効果はあるものの、最近では持ち去り業者が追跡調査の指摘を無視して持ち去り行為を続けています。本日出席の国会議員の方々に法的な整備をして頂いて、持ち去り行為の撲滅を図りたいと思います。

組合事業では支部会、4委員会、三紙会の活動が活発に行われ、仕入れの過当競争も収束に向かっています。

少子高齢化の時代を迎えて、今年の4月から法改正がはじまる『働き方改革』について石岡實・特定社会保険労務士に講演をして頂きました。この法律は労使が時間に縛られるだけで勤労に対する魂が入っていないと思っています。労働の本質は人間が考えて工夫して実践するもので、5年後には良い方向に改正されることを願っています。

関東商組の山室仁作・初代理事長が古紙回収を促進するために「お上に従え」と号令を掛けたことで古紙回収量が増加し、20年来は回収率が利用率を大きく上回りましたが、我々はその時々で考えて工夫して難関を乗り越えてきました。

今回、経営革新委員会では激しい変化の時代に対応するため、自ら行動を起こす意味で欧州のリサイクル業界の法整備の実態と事業形態を調査研究するために視察を行います。

これから発生する課題や経済の変化に対応できる組合組織を作ることが重要で、組合員全員で古紙業界の発展のために頑張っていきたいと思えます。

皆様方と共に令和の時代を和やかに楽しい喜びのある業界にしたいと思えます。

[来賓祝辞] 経済産業省製造産業局素材産業課
湯本啓市・課長
「G20で植物由来の紙製品の魅力と付加価値を

示す」



(懇親会・来賓祝辞) 湯本啓市・経産省素材産業課課長

2018年の古紙回収率は81.5%で近年では一番高い回収率です。これも皆様方の日々の取り組みの成果であると改めて感謝申し上げます。ここ数年は中国に翻弄された古紙業界でしたが、5月に入って再び米中の貿易摩擦が激化する様相を呈しています。報道によると今回の第3次、第4次関税引き上げは米国、中国双方で経済に影響を及ぼすことが予想されています。今後の状況を注視しながら、我々は足元をしっかりと固めることが重要です。

中国に関しては固形廃棄物の輸入規制の動向が大きなポイントです。輸入ライセンスの発給が年々減少し、今年が発給に注目すると共に2020年に向けてどのような結果になるかを心配しています。中国の行政府とも情報を交換しながら対応したいと考えています。

この様な中で日本国内では特に新聞古紙が不足したことで、経産省として国内の循環を優先して頂きたいとの要望を出しました。製紙会社も設備の統廃合や災害の影響などで稼働を中止するなど、再生紙の供給体制に脆弱性が表れています。この問題を通じて消費者から古紙業界を通じて製紙会社に繋がる古紙のリサイクルチェーンを維持していくために、国内の資源循環をキープしていく必要性を改めて認識しました。関係者の皆様方にはこれからも日本の古紙リサイクルのシステムが持続する様に引き続き協力して頂きたくお願い致します。

6月に大阪でG20が開催されますが日本での開催は初めてになります。議長国として日本が提案する議題の中では貿易、デジタルの問題に加えてエネルギーや環境問題を大きく取り上げる予定です。環境問題では海洋プラスチックごみが社会問題化し、植物由来の素材が注目されているので、紙製品の魅力と付加価値を高めていくためにも安定的な供給体制を確保することが重要で、古紙の安定供給もバリューチェーンの一角を担っています。

製紙原料業界では古紙の持ち去り行為や働き方改革の問題など様々な課題が山積していますが、経済産業省では皆様方が誇りを持って生き生きと働いて頂ける様にサポートさせて頂きます。

[来賓祝辞] (公財)古紙再生促進センター
関東地区委員会
和田健太郎・委員長

「古紙の余剰・不足時対応策を検討。」

今こそ (J-BRAND) を国の内外に示す時」



(懇親会・祝辞) 和田健太郎・古紙センター関東地区委員長

5月1日に元号が令和に変わりました。前向きなバトンタッチに日本全体が明るく捉えています。今年のゴールデンウィークは10連休ということで、何かが起こるのではないかと心配していましたが大きな混乱もなく経過しました。

改元の次は秋には日本でラグビーワールドカップが、フランスで女子サッカーワールドカップが開催されます。日本の選手が活躍すると世

の中が更に明るくなり7月には国政選挙が予定されていますので、今年の夏が去年と同じように暑い夏になって紙がどんどん使われる様になることを期待しています。

世界では米中、米朝の関係がぎくしゃくし、古紙に関しては中国が2020年末に輸入古紙をゼロにする方針に向けて現在粛々と動いています。2017年の古紙輸入量は約2,800万tでしたが、昨年は1,700万tです。そして今年は1,000万t～1,200万tになると噂されています。ピーク時から比較すると約3分の1に減っていて、ここ数年はすごい動きで変化しています。日本では中国が古紙の輸入を抑えていることで昨年と同じ様な状況が続いていると思いますが、昨年は5月から輸出量が急増し夏頃から輸出価格が高騰しましたが、昨年と違うのは中国の経済状況が良くないことと、ライセンスが大きく減らされていることで、中国からの引き合いが昨年と比べると弱いことです。

世界的には人口が増えて紙の需要が増えるので、いずれかの時期に古紙の需要が増えてくると思いますが、中国の2020年末での古紙輸入ゼロ化の動きがはっきりするまでは不透明な状況が続くと思います。

古紙センターとして古紙の余剰時と不足時での対応策を検討し、昨年は古紙問屋と製紙会社の代表が集まって議論しましたが、市況が激しく変化し過ぎたこともあってタイムリーな対応ができませんでした。古紙市況の安定化は非常に大事ですので、今年は需給両業界で知恵を出して対策の基礎になる形を作りたいと考えています。

今後は適正な仕入価格と販売価格によって適正な利益を確保することで、回収業界、問屋業界、製紙会社が三方良しになる様な年にして、このバランスを維持することが日本の古紙リサイクルシステムを維持することに繋がりますので、関係されている皆様方は意識して動いて頂きたいと思います。品質については、品質の向上、維持徹底を図り、品質が良ければ販売でア

ドバンテージを取ることができますので、今こそJ-BRANDを国の内外に示す時であると思います。2020年末までの古紙の利用率目標が65%ですが、上質な古紙が段々少なくなっていますので、古紙の品質を見直して上質な古紙を少しでも多く生産して頂ける様をお願い致します。今年は中国の状況がはっきりしないので大変な年になるかもしれませんが、古紙リサイクルの安定化は古紙問屋と製紙会社が一丸となって取り組む必要がありますので、今後とも皆様方の力を借りてこの難局に立ち向かいたいと思っています。

[来賓祝辞] 松島みどり・衆議院議員
「働き方改革法案の目的を再考」



(懇親会・祝辞) 松島みどり・衆議院議員

中国の事情や先日報道されたバーゼル条約に基づくプラスチックごみの国境をまたぐ規制の強化について話がありました。

今年から事業承継が個人商店でも税制の優遇適用が可能となりました。働き方改革について「労働時間の規制をしているが一方で副業を奨励している。本業で社会保障費を負担し、副業で病気になった場合にどちらの会社が負担するのか甚だ疑問である」と某業界の方から質問を受けました。現業が主体の業界では単に労働時間を分割して副業で仕事をするだけであり、法律の目的がどこにあるのかを再考する必要があると考えています。

[来賓祝辞] 松原仁・衆議院議員（資源リサイクル議員連盟・事務局長）



(懇親会・祝辞) 松原仁・衆議院議員

リサイクル議連の総会を開催したいのですが、国会の会期末及び参議院選挙の関係もあって日程調整ができていません。更に様々な課題に対して正しい理解が得られていないことも事実です。バーゼル条約で中国が廃プラを従来の様に輸入しなくなりました。皆様方の知恵をお借りしてリサイクル議連として解決していきたいと思っています。

[来賓祝辞] 西川太一郎・荒川区長
「持ち去り行為禁止の条例施行、GPS 追跡調査で撲滅」



(懇親会・祝辞) 西川太一郎・荒川区長

皆様方に於かれましては、大久保理事長を先頭に古紙の共販輸出や古紙の品質維持向上に向けた取り組みの推進などを通して古紙業界の発展に大きく貢献され改めて敬意を表します。

社会問題化しています「古紙の持ち去り行為」についても撲滅に向けて尽力され、皆様方の知恵を借りながら条例を改正して持ち去り行為を禁止し、貴組合と共同して古紙にGPSを取り付けて追跡調査を実施するなどの取り組みを行っています。今後も集団回収への支援を通して荒川区のリサイクル事業の更なる推進に取り組んで参ります。

〔乾杯の発声〕 栗原正雄・全原連理事長

〔入超の段古紙 160 万 t、アジア各国への輸出が必要〕



（懇親会・乾杯の発声） 栗原正雄・全原連理事長

関東商組の皆様方に於かれましては、全原連が実施しています、古紙近代化推進事業の 5 委員会全ての委員長を務めて頂き、大久保理事長をはじめ全原連の活動の中核を担って頂いていることに改めてお礼申し上げます。

5 月の 10 連休で製紙会社は半分以上が工場の稼働を停止し原料古紙の受け入れも停止していた中で、皆様方が本日参加されたことで無事に余剰玉が収容されたものと思います。これも皆様方が採算を度外視してアジア各国へ古紙を輸出した結果だと思えます。段ボール古紙は古紙センターの集計で、去年の輸出入で 160 万 t の輸入超過になっています。段ボール古紙は段ボール原紙の原料にしか使えませんので、輸入超

過した 160 万 t は海外に輸出しないと日本国内の段ボールの需給バランスが成立しません。今年の輸出量は昨年対比で 85% になっていますので、これからはアジア各国へ新たな輸出先を開拓する必要があります。関東商組の皆様方の力添えでこのギャップを埋めることができると確信しています。

新しい元号の令和を寿ぐと共に、古紙業界並びに関連する紙業界にとって令和の時代が恵まれたものになることを祈念して、杯を高く掲げて乾杯とご唱和頂きたい（乾杯）

〔中締め〕 齋藤米藏・副理事長

〔元号の改定による、紙需要増に期待〕



（懇親会・中締め） 齋藤米藏・副理事長

元号が令和に改元されて初めての総会と懇親会に、多数の皆様にご参加を頂き楽しく和やか過ぎして頂き誠に有難うございます。

環境対策や米中の貿易戦争などで古紙業界の今後数年間は厳しい状況が続くと思います。日本は天皇の生前退位によって新しい天皇が即位され、元号の改定に伴う紙・板紙の需要増が見込まれます。

令和の時代が古紙業界及び関係する業界にとって良い時代になる様に祈念して、三本締めで締めたいと思います。

全原連第42回通常総会 報告

全原連第42回通常総会

段古紙の間屋在庫が限界。関係行政機関に相談し、製紙連、古紙センターの協力で、この難局を切り拓きたい。

全国製紙原料商工組合連合会（全原連）は5月30日（木）、名古屋市のホテルナゴヤキャッスルで第42回通常総会を開催した。



（開会の挨拶）石川喜一郎副理事長（中部商組）

総会は、中部製紙原料商工組合（以下、中部商組）伊藤裕専務理事の司会で進行。開会の辞は、開催地を代表して中部商組・石川喜一郎理事長（石川マテリアル）が、「中部商組は愛知県、三重県、岐阜県の3県の古紙業者60社で構成。この地区の開催は前回は2008年で11年振りです。不慣れな点もありますがよろしくお願い致します。通常総会のご審議が円滑に進むようお願い致します。」と開会の挨拶を述べた。

続いて、栗原正雄理事長（栗原紙材）が挨拶を行い、議案審議の議長には司会者一任で、神山千郷氏（中部商組、グリーンリメイク）が選任された。

第1号議案から第4号議案とも満場の拍手で承認され、第5号議案の〔役員補選案承認の件〕では、諸隈令介氏（関東商組、王子斎藤紙業）、廣田圭吾氏（東京都製紙原料協同組合、廣田）が承認され、以上で議案審議が終了し議長が退席。

閉会の辞は服部茂樹氏（中部商組、北勢商事）が「米中貿易摩擦など不安定な世界情勢下で、古紙価格も大変な状況になっているが、本総会が無事に開催でき、感謝しています」と述べ、総会は滞りなく終了。全国製紙原料企業年金基金の説明と加入要請が行われた後、石岡實特定社会保険労務士が「働き方改革と古紙間屋の取組」を演題に講演を行った。

*

懇親会は中部ファイバークラブ・水谷浩輝会長（水谷製紙原料）が司会。冒頭にアトラクションとして地元愛知県のキーボードと三味線兄弟のトリオが、演奏して会場を盛り上げた。

中部商組・石川理事長の「先程働き方改革の講演があったが、古紙業界も社会の一員でそれに対応して行かなければならないが、難しい問題で、ある程度利益を確保して、その利益で働き方改革を進めるには、仕入れを下げる、合わないことはやめるなどしなければならない。この懇親会で意見交換をして頂き、親交を深めて頂きたい」との歓迎の挨拶に続いて、栗原理事長が挨拶。



（来賓祝辞）名古屋市 河村たかし市長

来賓を代表して、河村たかし・名古屋市長は「日本で一番給料の安い市長です。古紙が大変な状況にあると栗原さんが言われたが、振り返ってみると、古紙の余剰時に東京都と名古屋でデ



(来賓祝辞) 経済産業省 金内理恵課長補佐

モを行った。バブル崩壊後に古紙が全く売れなくなり、大量に備蓄して大損をした。キャベツなどは売れなくなると国が補助金を出すので何とかなるが、古紙業界は自己負担。国際商品になって余剰問題はなくなったと思っていたが、また大変な状況になっている。栗原理事長の指導の下、この難局を乗り越えて頂きたい」続いて、金内理恵・経産省製造産業局素材産業課課長補佐は「中国を初めとする近隣諸国の廃棄物輸入規制や、米中貿易摩擦の影響で、大きな変化が生じていることは皆様承知のこと。昨年从今年に掛けて輸出価格が乱高下した他、輸出量にも大きな変化が見られた。国内では、昨年の秋以降、段ボール古紙と新聞古紙が逼迫する状態だったが、今年に入って段ボール古紙の需要が緩み、むしろ余剰が懸念されるほどになった。海外の経済政策や、環境政策が古紙価格、輸出量のみならず、資源循環そのものに大きな影響を与える状況にあることに危機感を感じている。安定的な紙の生産のためにも、改めて古紙業界、製紙業界における古紙の需給バランスを安定的に保つことが不可欠であることを実感している」

羽山正孝・日本製紙連合会理事長は「3月に北京に行き、中国造紙協会の幹部と意見交換をしてきた。古紙の輸入規制については、中国のメーカーも大変困っているとの印象を受けた。1月に中国の製紙産業の『白書』を初めて纏めたが、その中の一項目に『戦略的物資としての古紙』があり、彼らが言うには、段ボールは輸出品の包装体として、3,000万t輸出し、一方で



(来賓祝辞) 日本製紙連合会 羽山正孝理事長

1,000万t輸入。差し引き2,000万tが国外に出ている。それらは当然回収不可能で、国内の古紙回収にも努力はしているが、それも限界に来ている。海外に出た2,000万tを回収しないと生産が回っていかない。

ところが古紙の輸入規制、特に2020年には固形廃棄物の輸入を全面輸入禁止するのが環境部の方針で、自分達としては、古紙は廃棄物ではなく、原料ということを彼らに理解して欲しいと思っている。と、話していたが、中国は諸問題に対する省庁間の調整などなく、縦割りの判断で、しかも環境問題は中国の最重要課題の一つで、環境面の規制は大変厳しく、先行きが見通せない。とも言っていた。中国の年報での2018年の古紙回収率は47.6%、回収量は4,964万tで、2017年の5,285万tから321万t程減少している。輸入量は2,572万tから1,703万tで869万t減少。それを反映した利用率は、17年が70.6%、18年は63.9%で、一部バージンパルプ、非木材パルプは増えている。引き続き、この面については注目していく。全原連と共に実施している、近隣アジア諸国への古紙リサイクルシステムの指導は、今年はインドを予定しているので、引き続き協力願いたい」と、それぞれ祝辞を述べた。

来賓の紹介は、安井章博氏（中部商組、オノセイ）が行い、乾杯の発声は本多雅義・（公財）古紙再生促進センター（以下、古紙センター）中部地区委員会委員長が「名古屋で前回総会が開催された2008年は、iPhoneが日本で発売さ



(乾杯の発声) 古紙センター中部地区委員会
本多雅義委員長

れ、リーマン・ショックの影響で株価が7,000円台に下落。急激な円高で古紙の輸出価格も急落した。その時以来と思われる現状の難しい状況下では、需給両業界が協力していくことが大切」と挨拶、杯を挙げた。

中締めは、次回開催地大阪の近畿商組・矢倉理事長が「中部地区は、熱心な石川理事長の指導の下、非常に纏まりが良い。また、古紙リサイクルについても先進的な地域。今日の立派な総会を見ると、来年が気になる」と、会場を沸かせて、三本締めで、閉宴となった。

*

[理事長挨拶] 栗原正雄・理事長



(理事長挨拶) 栗原正雄理事長

我が国の古紙動向は、2年にわたり中国政府に振り回された。昨年の古紙輸入量は約1,700万tで、一昨年が約2,700万t強で、約1,000万t古紙の輸入量を減らした。

古紙の輸入量を減らせば、中国国内の古紙は不足となり、不国内で発生する古紙の取り合いになる。特に昨年は1,000万t古紙が足らなくな

り、昨年10月の中国国内の古紙価格は、トン当たり5万円となった。これは一昨年の段ボール原紙価格と同じ。現在でも段ボール古紙価格は3万5～6千円で推移している。

また、昨年は米中貿易戦争が勃発し、米国が輸出する古紙に25%の関税を掛け、この影響で中国向けの古紙の輸出量は大幅に減少した。

輸入量を大幅に減少させたことで、昨年中国が発行している人民日報を発行するための用紙が生産できないという状態にもなり、そして緊急対策として日本の古紙を買い求めて、結果、新聞古紙を始め、段ボール古紙も第二次オイルショック以来の高値に急騰した。

中国では今年古紙輸入量を4割削減、約1,000万tとすると発表し、古紙輸出価格は暴落し、現在でも下げ進んで、大変な低価格になっている。

消費財は中国から輸入され、それに伴う段ボールが古紙センターの調査で、昨年入超は160万tとなっている。

今年の10連休で、日本の税関が休みとなり、従って輸出がゼロとなった。3月、4月、5月と古紙の輸出量が極端に減り、問屋の古紙在庫は目一杯となってしまっている。古紙価格は値下りしてきたが、全原連会員の問屋の皆様の努力で、採算を度外視して段ボール古紙の需給を維持しようということから、現在まで輸出する枠があればそれを利用し、協力に感謝している。

これから先だが、古紙問屋の古紙在庫は平均で5日分、備蓄が5日分で10日分が限度。在庫出来る量が30万t、備蓄量が30万tで、60万tが限度。

中国で抑制する古紙の量が多すぎて、日本では手に負えないことになるかもしれない。緊急的に経済産業省、環境省、総務省に相談して対策を練らなければならないと考えている。

今後、全原連会員の皆様、日本製紙連合会、古紙センターなどとも協議して、この難局を皆様のご協力で切り開いていこうと考えているので、ご支援をお願いしたい。

講演会 **働き方改革**

既存体制を維持しながら制度を改良していく。これが改革の意味です。働き方改革は、長時間労働、不合理な待遇差。これらを改良して、1億総活躍社会実現に向けて挑戦していくこととなります。従いまして、改革の始まりですから、次々と新たな制度が出てくると考えられます。

古紙業界は、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少対策。育児介護と仕事の両立。こうした社会基盤の変化に適合していくこととなります。

そのために、就業規則、賃金規定の見直し。高齢者、女性、パートタイマーが、働きやすい職場環境の整備。機械化、IOTなどの投資が不可欠となります。人口構造の変化は確実です。10年後には現場が様変わりしているでしょう。

資料 1

働き方改革関連法と古紙問屋の取組

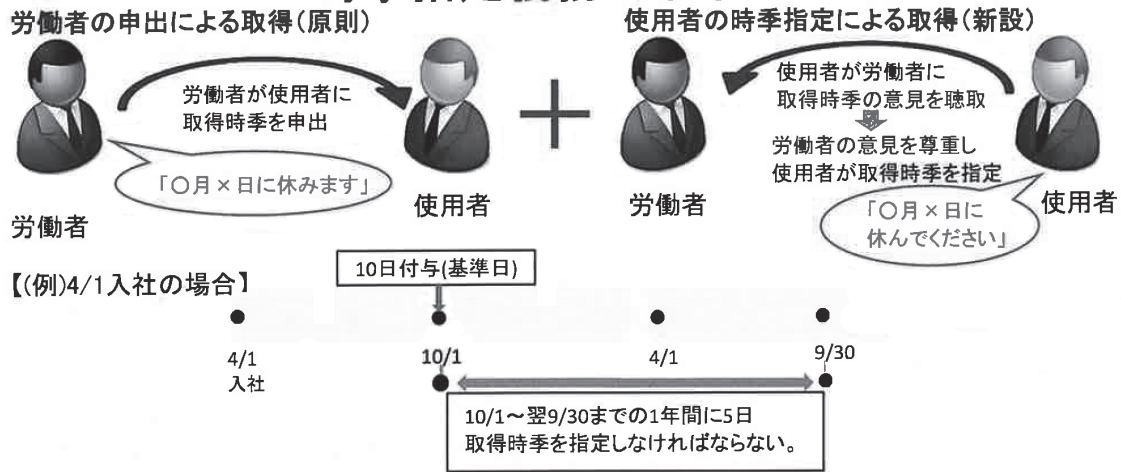
法改正の主なスケジュール

	大企業	中小企業
1. 年次有給休暇の時季指定義務 罰則 30万円以下の罰金 (一人につき30万円以下の罰金)	2019年4月施行	
2. 労働時間の把握の実効性確保 責務 ⇒ 法的義務 (賃金台帳に適正に記入・罰則30万円以下の罰金)		
3. 勤務間インターバルの努力義務 努力義務		
4. 時間外労働の上限規制 罰則 6か月以下の懲役または30万円以下の罰金 (自動車の運転業務は2024年3月31日まで猶予)	2019年4月施行	2020年4月施行
5. 月60時間超の時間外労働の割増賃金率引き上げ (50%以上) 罰則 6か月以下の懲役または30万円以下の罰金	(大企業は適用済) 資本金1億円以上で 従業員100人以上	2023年4月施行
※ 働き方改革でのダブルワークについて		

年次有給休暇の時季指定義務

今般、労働基準法が改正され、2019(平成31)年4月から、全ての企業において、
 年10日以上~~の~~年次有給休暇が付与される労働者に対して、
 年次有給休暇の日数のうち5日については、使用者が時季を指定して
 取得させることが必要となりました。(休暇に関する事項は就業規則の絶対的記載事項です。記載が必要です。)

時季指定義務のポイント



- 対象者は、年次有給休暇が10日以上付与される労働者(管理監督を含む)に限ります。
- 労働者ごとに、年次有給休暇を付与した日(基準日)から1年以内に5日について、使用者が取得時季を指定して与える必要があります。
- 年次有給休暇を5日以上取得済みの労働者に対しては、使用者による時季指定は不要です。

※ 労働者が自ら申し出て取得した日数や、労使協定で取得時季を定めて与えた日数(計画的付与)については、5日から控除することができます。

- (例)
- | | | | |
|---|----------------|---|-------------|
| ▶ | 労働者が自ら5日取得した場合 | ➡ | 使用者の時季指定は不要 |
| ▶ | 労働者が自ら4日取得した場合 | ➡ | 1日を時季指定 |
| ▶ | 労働者が自ら3日取得した場合 | ➡ | 使用者は2日を時季指定 |
| ▶ | 計画的付与で2日取得した場合 | ➡ | 使用者は3日を時季指定 |

※ 正社員勤務は(週5日のパート社員含む)6か月以上・週4日勤務のパート社員は3.5年以上
 週3日勤務のパート社員は5.5年以上・週2日及び1日勤務のパート社員は指定が不要

● 通常の労働者の付与日数

継続勤務年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

● 週所定労働日数が4日以下かつ週所定労働時間が30時間未満の労働者の付与日数

付与日数	週所定労働日数	1年間の所定労働日数※	継続勤務年数						
			0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	4日	169日～216日	7日	8日	9日	10日	12日	13日	15日
	3日	121日～168日	5日	6日	6日	8日	9日	10日	11日
	2日	73日～120日	3日	4日	4日	5日	6日	6日	7日
	1日	48日～72日	1日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

※ 週以外の期間によって労働日数が定められている場合

※ 使用者は、時期指定に当たっては、労働者の意見を聴取し、その意見を尊重するよう努めなければなりません。

※ 使用者は、労働者ごとに年次有給休暇管理簿を作成し、3年間保存しなければなりません。

労働時間の適正な把握の実効性確保(労働安全衛生法の省令改正)

◆使用者は、労働者の労働日ごとの始業・終業時刻を確認し、適正に記録すること

(1) 原則的な方法

使用者が、自ら現認することにより確認すること
タイムカード、ICカード、パソコンの使用時間の記録等の客観的な記録を基礎として
確認し、適正に記録すること

(2) やむを得ず自己申告制で労働時間を把握する場合

- ① 自己申告を行う労働者や、労働時間を管理する者に対しても自己申告制の適正な運用等ガイドラインに基づく処置等について、十分な説明を行うこと
- ② 自己申告により把握した労働時間と、入退場記録やパソコンの使用時間等から把握した在社時間との間に著しい乖離がある場合には実態調査を実施し、所要の労働時間の補正をすること
- ③ 使用者は労働者が自己申告できる時間数の上限を設ける等適正な自己申告を阻害する処置を設けてはならないこと。
さらに36協定の延長することができる時間数を超過して労働しているにもかかわらず、記録上これを守っているようにすることが、労働者等において慣習的に行われていないか確認すること

◆賃金台帳の適正な調整

使用者は労働者ごとに、労働日数・労働時間数・休日労働時間数・時間外労働時間数・深夜労働時間等を適正に記入しなければならない。

勤務間のインターバルの努力義務(労働時間等設定改善法)

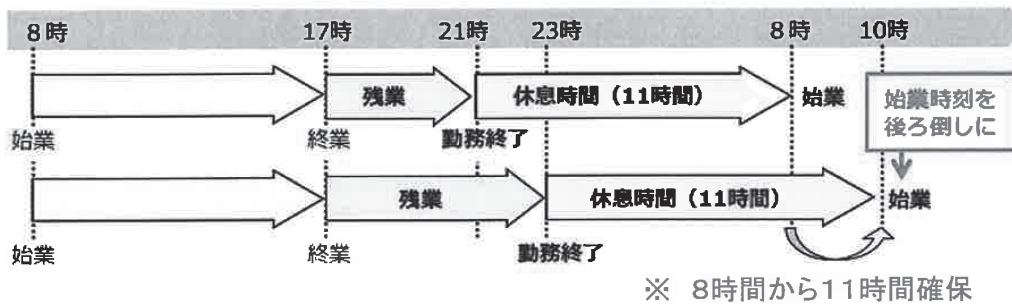
「勤務期間インターバル」制度とは

1日の勤務終了後、翌日の出社までの間に、一定時間以上の休息時間(インターバル)を確保する仕組みです。



この仕組みを企業の努力とすることで、働く方々の十分な生活時間や睡眠時間を確保します。

【例: 11時間の休憩時間を確保するために始業時刻を後ろ倒しにする場合】



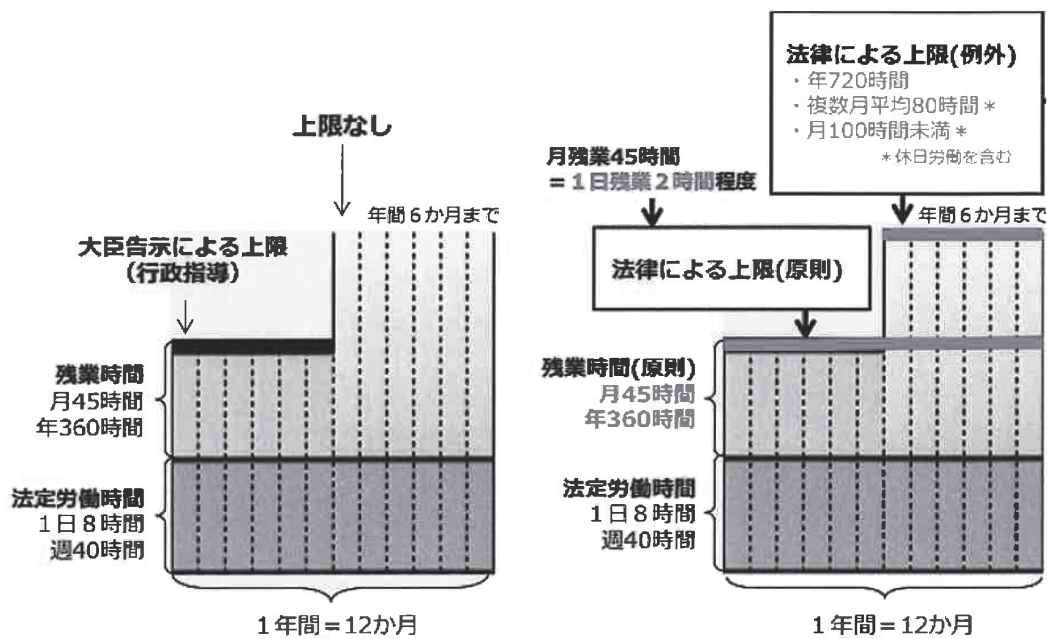
時間外労働の上限規制

(現在)

法律上は、残業時間の上限がありませんでした。(行政指導のみ)

(改正後)

法律で残業時間の上限を定め、これを超える残業はできなくなります。



※ 36協定は新様式になります。
(提出枚数2枚・労働保険番号・法人番号・限度時間45時間を超える労働者に対する健康を確保する措置等記入)

自動車運転業務は5年間の猶予

猶予期間中の取扱い
(2024年3月31日まで)

上限規制は適用されませんが、拘束時間内の上限があります。
(1ヶ月 293時間)
労使協定で1年のうち6ヶ月まで。
1年間について拘束時間 3516 時間を越えない範囲内で1ヶ月 320 時間までの規制はあります。

猶予後の取扱い
(2024年4月1日以降)

- 特別条項付き36協定を締結する場合の年間の時間外労働の上限が年 960 時間となります。
- 時間外労働と休日労働の合計について、
☑月100時間未満
☑2～6ヶ月平均80時間以内とする規制は適用されません。
- 時間外労働が月45時間を超えることができるのは年6ヶ月までとする規制は適用されません。

ダブルワークについて

働き方改革で政府はダブルワークを推奨しています。
社員には就業時間外の自由があるので、完全に禁止することができません。
会社にとって不利益となる(競合他社で働いたり、本業に支障が出る等)
場合は制限することができますが、就業規則で副業を完全に禁止すると
記載されていても、すぐに懲戒処分ができるというわけではないので、
注意が必要です。(参考:裁判例を参照してください。)

※ 問題点として

- ◆ 社員がA社で8時間勤務し、その後B社で3時間働いた場合、
B社は3時間の割増分を含んで支払う義務があります。
- ◆ 会社以外に社員が副業持つと、それだけ労働時間が長くなり、
働き方改革で長時間労働の是正をしているのに、副業によって
長時間労働になってしまいます。
それによって、病気やケガも発生するリスクがあります。
これについては政府は具体的に何も答えていません。
労働時間をどう管理するかの問題があります。

【参考】裁判例

副業・兼業に関する裁判例

○ マンナ運輸事件（京都地判平成24年7月13日）

【概要】

運送会社が、準社員からのアルバイト許可申請を4度にわたって不許可にしたことについて、後2回については不許可の理由はなく、不法行為に基づく損害賠償請求が一部認容（慰謝料のみ）された事案。

【判決抜粋】

労働者は、勤務時間以外の時間については、事業場の外で自由に利用することができるのであり、使用者は、労働者が他の会社で就労（兼業）するために当該時間を利用することを、原則として許され（ママ）なければならない。

もっとも、労働者が兼業することによって、労働者の使用者に対する労務の提供が不能又は不完全になるような事態が生じたり、使用者の企業秘密が漏洩するなど経営秩序を乱す事態が生じることもあり得るから、このような場合においてのみ、例外的に就業規則をもって兼業を禁止することが許されるものと解するのが相当である。

○ 東京都私立大学教授事件（東京地判平成20年12月5日）

【概要】

教授が無許可で語学学校講師等の業務に従事し、講義を休講したことを理由として行われた懲戒解雇について、副業は夜間や休日に行われており、本業への支障は認められず、解雇無効とした事案。

【判決抜粋】

兼職（二重就職）は、本来は使用者の労働契約上の権限の及び得ない労働者の私生活における行為であるから、兼職（二重就職）許可制に形式的には違反する場合であっても、職場秩序に影響せず、かつ、使用者に対する労務提供に格別の支障を生ぜしめない程度・態様の二重就職については、兼職（二重就職）を禁止した就業規則の条項には実質的には違反しないものと解するのが相当である。

○ 十和田運輸事件（東京地判平成13年6月5日）

【概要】

運送会社の運転手が年に1、2回の貨物運送のアルバイトをしたことを理由とする解雇に関して、職務専念義務の違反や信頼関係を破壊したとまでいうことはできないため、解雇無効とした事案。

【判決抜粋】

原告らが行った本件アルバイト行為の回数が年に1、2回の程度の限りで認められるにすぎないことに、証拠及び弁論の全趣旨を併せ考えれば、原告らのこのような行為によって被告の業務に具体的に支障を来したことはなかったこと、原告らは自らのこのような行為について会社が許可、あるいは少なくとも黙認しているとの認識を有していたことが認められるから、原告らが職務専念義務に違反し、あるいは、被告との間の信頼関係を破壊したとまでいうことはできない。

在職中の秘密保持義務に関する裁判例

○ 古河鋳業事件（東京高判昭和55年2月18日）

労働者は労働契約に基づき労務を提供するほか、信義則により使用者の業務上の秘密を守る義務を負うとしたうえで、会社が機密漏洩防止に特段の配慮を行っていた長期経営計画の基本方針である計画基本案を謄写版刷りで複製・配布した労働者に対する懲戒解雇を有効と判断した事案。

在職中の競業避止義務に関する裁判例

○ 協立物産事件（東京地判平成11年5月28日）

労務者は、使用者との雇用契約上の信義則に基づいて、使用者の正当な利益を不当に侵害してはならないという付随的な義務を負い、原告の就業規則にある従業員の忠実義務もかかる義務を定めたものと解されるとしたうえで、外国会社から食品原材料等を輸入する代理店契約をしている会社の従業員について、在職中の競業会社設立は、労働契約上の競業避止義務に反するとされた事案。

関東商組理事会報告

平成30年度 第10回 理事会報告

開催：平成31年3月18日(月)
15時～16時45分
関東商組事務局 会議室
出席状況：出席…29名

1. 古紙持ち去り関係
 - (1) 平成30年度GPS追跡調査実施状況
 - (2) H社の経過観察終了及び適格事業所認定再開
2. 各支部市況報告 [報告]
3. 組合員の自由脱退
4. 古紙商品化適格事業所更新・取消・新規申請
5. 持ち去り古紙撲滅特集号協賛広告依頼
6. 各会議報告
 - 1) 総務財務委員会 (3月14日開催)
 - 2) 正副・総合運営委員会 (3月14日開催)
7. 近代化推進事業報告
 - 1) 経営革新委員会 (3月14日開催)
 - 2) 安全防災委員会 (開催なし)
 - 3) 需給委員会 (2月25日開催)
 - 4) 渉外広報・IT委員会
IT活用部会 (2月5日)
かんとう編集部会 (2月5日、3月15日)
8. 三紙会 [報告]
平成31年2月 主要裾物三品仕入報告
9. その他
 - (1) 輸出共販事業の今後のあり方 (需給安定基金の活用を含めて)
 - (2) CCIC・JAPAN(株)による検査の厳格化とそれに伴う検査料の見直し
 - (3) その他

令和元年度 第1回 理事会報告

開催：平成31年4月19日(金)
15時～16時45分
関東商組事務局 会議室
出席状況：出席…28名

1. 古紙持ち去り関係
 - (1) 平成31年度GPS追跡調査実施状況
2. 各支部市況報告 [報告]
3. 通常総会関係
 - (1) 時間割・開催次第及び役割分担
 - (2) 役員補選候補者
 - (3) 事業報告書
4. 古紙リサイクルアドバイザー及び古紙品質管理責任者取消申請
5. 各会議報告
 - 1) 総務財務委員会 (4月15日開催)
 - 2) 正副・総合運営委員会 (4月15日開催)
6. 近代化推進事業報告
 - 1) 経営革新委員会 (4月10日開催)
 - 2) 安全防災委員会 (3月25日開催)
 - 3) 需給委員会 (3月26日開催)
 - 4) 渉外広報・IT委員会
IT活用部会 (開催なし)
かんとう編集部会 (開催なし)
7. 三紙会 [報告] (3月22日開催)
平成31年3月 主要裾物三品仕入報告
8. 古紙センターからの協力依頼
 - (1) 紙リサイクルセミナー講師派遣
 - (2) 紙リサイクル研修会見学先紹介
9. その他
 - (1) CCIC・JAPAN(株)に対する登録事業者の扱いに関する申入状況
 - (2) 事務局における連休期間中の緊急対応

第35回 三紙会総会報告

日 時：平成31年4月21日(日)16時より
 会 場：鬼怒川観光ホテル 会議室
 出 席：会員36社中 出席24社
 報告者：川嶋 秀明・(株)ナコジ

去る4月21日 鬼怒川観光ホテルにて、三紙会平成30年度総会が開催された。

(株)高岡 後藤和則氏の司会・進行のもと、高橋副会長の開会の言葉、平松会長の挨拶に続き、(株)近藤商店 近藤國宏氏が満場一致で議長として選出され、議長の挨拶の後、議案の審議に入った。

第一号議案 各委員会活動報告

各委員会より平成30年度の活動報告がされて、満場一致で承認された。

第二号議案 会計報告

増田会計より平成30年度の収支決算報告、小池監事より会計監査報告がされて、満場一致で承認された。

第三号議案 各委員会次年度計画案

各委員会より平成31年度の活動計画が発表されて、満場一致で承認された。

第四号議案 次年度収支予算案

増田会計より次年度の予算案が発表されて、満場一致で承認された。

上記の通り、全ての議案審議が終了し、議長退任の挨拶、富澤副会長の閉会の言葉をもって滞りなく総会は終了した。

総会後の懇親会は、(株)須賀 木ノ下知宏氏の司会のもと、平松会長の挨拶の後、高橋副会長

の乾杯の発声で幕が開き、富澤副会長の中締めまで、出席者一同、日頃の疲れを忘れ楽しい時間を過ごした。

翌22日は、懇親ゴルフ会が鬼怒川カントリークラブにて開催され、好天に恵まれ、白熱したプレーが繰り広げられる中、(株)工藤商店 島田氏が優勝(三連覇)を飾りました。



[総会・挨拶] 平松会長



[懇親会・挨拶] 平松会長



[懇親会・中締め]
富澤副会長



[懇親会・乾杯]
高橋副会長



総会の模様

三 紙 会 報 告

3 月 度 定 例 会

日 時：平成 31 年 3 月 22 日(金)
 15 時 30 分～17 時 00 分
 場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室
 幹 事：濃田 博康・(株)齋藤商店
 持永 毅・三弘紙業(株)
 報告者：木ノ下 知宏・(株)須賀

【平成 31 年 2 月度

裾物主要三品仕入実績報告 (36 社)】

[段ボール] 前月比 93.7% 前年比 97.4%
 [新 聞] 前月比 94.9% 前年比 90.2%
 [雑 誌] 前月比 89.9% 前年比 94.5%
 [総括] 2 月に関しては、三品とも前年割れしてしまっている。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表
 平均単価：段ボール…13.05 円、新聞…15.70 円、
 雑誌…7.62 円
 [総括] 1 月から引き続き、各ブロック値下げに動いている。

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告
 [NBKP] \$ 価格 770 前月比 概ね横ばい
 [LBKP] \$ 価格 690～720 前月比 概ね横ばい
 [総括]

〈NBKP〉2 月積価格は前月比概ね横ばいで決着。
 3 月以降は、LBKP の代替需要の発生に加えサプライヤーが工場の定期休転を予定しており、供給量が制限される見込みとなっている。その為需給バランスがとれた状態は維持すると見られている。

〈LBKP〉2 月積価格は前月比概ね横ばいで決着。
 3 月に入っても、南米サプライヤーは中国ユーザーからの値下げ圧力に対し強気な姿勢を崩していないが、その一方でサプライヤーの在庫レベルは上昇を続けている。価格の先行きは依然として不透明な状況となっている。

(2) 上物市況報告

[洋紙向け] 発生減が強く、余剰感はない。
 [白板向け] 製品値上げの仮需で払い出しは好調。発生減が強く、余剰感はない。
 [特更向け] 発生は低調。出版物の販売不振継続。
 [家庭紙向け] 輸出下落による国内への還流があるが、各社とも GW 生産の調達として吸収している感があり、余剰は感じない。

●広報委員会：

・「かんとく」三紙会ツイート執筆依頼

●研究委員会：

・3 月度新聞・チラシ重量調査の確認

次回の三紙会定例会は【4 月 21 日(日)15 時 00 分～】※定例会後、総会を開催。(於：鬼怒川温泉) 活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入実績報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会活動報告

4 月 度 定 例 会

日 時：平成 31 年 4 月 21 日(日)
 15 時 00 分～15 時 45 分
 場 所：鬼怒川観光ホテル 会議室
 幹 事：木ノ下 知宏・(株)須賀
 後藤 和則・(株)高岡
 報告者：川嶋 秀明・(株)ナコジ

【平成 31 年 3 月度

裾物主要三品仕入実績報告 (36 社)】

[段ボール] 前月比 112.8% 前年比 97.3%
 [新 聞] 前月比 110.6% 前年比 89.2%

[雑誌] 前月比 124.6% 前年比 94.6%
 [総括] 三品とも前年割れ。雑誌の発生は3月だけでなく4・5月と続いて平均化してきている。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…12.19円、新聞：14.94円、
 雑誌：7.13円

[総括] 販売市況を受け、三品とも仕入価格が下がっている。

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告

[NBKP] \$ 価格 770～790 前月比 +20

[LBKP] \$ 価格 710～720 前月比 +10～20

[総括]

〈NBKP〉中国マーケットでは、NBKPとLBKPの価格差が一部の銘柄で逆転をした為、LBKPの代替品としてNBKPの需要が回復基調にあった。特にトレーダーが2019年第1四半期の価格帯を底値と捉え、発注量を増加、結果、中国向け3月価格は値上げで決着。日本向けもその影響で値上がりした。

〈LBKP〉強気な価格政策を続け、中国主要港で在庫が積み上がっていた最大手サプライヤー Suzano/Fibria (ブラジル) が、3月に行われた上海パルプウィークの開催期間中、一部の大手ユーザーとは特値での販売を成約したものの、中小ユーザーには変わらず強気な価格政策を継続した事から、当面市況の下落可能性は無いとする見方が広がり、中国向け3月価格は、上値は横ばい、下値に位置する銘柄が値上げで決着。日本向けも同様の動きで推移した。

(2) 上物市況報告

[洋紙向け] 現状余剰するだけの発生がないので問題が表面化していないが、一部洋紙メーカーの生産設備休止などが決定しており、今後

弱含み要素あり。

[白板向け] 需要自体は弱くなく、生産は好調。発生減が強く余剰感は無い。

[特更向け] 出版物の販売不振は深刻で、それに伴う切付の発生は低調。

[家庭紙向け] GWまで見据えた古紙受入れをしている為、機密発生期、輸出価格下落による還流などの余剰分に関しては、積極的ではないものの受入れに影響は少ない。しかしながら一部メーカーでマシントラブルや品質問題が出ており、突発的な制限もかかっている状況。GW明けの輸出市況によっては価格調整の可能性も。

●研究委員会：

・3月新聞・チラシ重量調査報告。

本紙の重量が6kg前後にまで減ってきている。

●財務委員会：

・裾物三品の季節変動係数報告。

次回の三紙会は【5月21日(火)15時30分～】とする。活動内容の予定は以下の通り。

○裾物三品仕入実績報告

○ブロック別仕入平均単価報告

○各委員会報告

5 月 度 定 例 会

日 時：令和元年5月21日(火)

15時30分～17時00分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：富澤 進一・(株)富澤

川嶋 秀明・(株)ナコジ

報告者：二階堂 広和・(株)藤川紙業

【平成31年4月度

裾物主要三品仕入実績報告 (36社)】

[段ボール] 前月比 100.1% 前年比 100.4%

[新聞] 前月比 96.6% 前年比 93.6%

[雑誌] 前月比 100.6% 前年比 99.7%

[総括] 新聞は依然として発生減少が止まらない。新聞・雑誌共に32社実績が非常に悪い。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…11.61円、新聞…14.55円、雑誌…6.80円

[総括] 3月比で変更が無い地区も有るが、5月・6月で更に各地区共に下げる意向。

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告

[NBKP] \$ 価格 790 前月比 +20

[LBKP] \$ 価格 750 前月比 +20

[総括] NBKP・LBKP共に適正在庫水準を大幅に上回っている。4月積の対日価格は上昇したが、中国マーケットにおいては、軟化傾向にある。

〈NBKP〉日本向け4月積みは前月比概ね値上げで決着。中国マーケットでは前月に続き4月においても値上げを計画していたが、ユーザーが十分な在庫を確保していた事と、米中貿易摩擦の影響を受け失敗に終わった。日本向けについては中国マーケットの動向を受け、5月積みで値下げを行うサプライヤーもいると見込まれている。

〈LBKP〉日本向け4月積みは前月概ね値上げで決着。業界最大手のサプライヤーは中国向けに対して強気な価格政策を続けていたが、中国主要港湾のパルプ在庫水準が高い状況にあり、在庫過多に苦しむサプライヤーは値下げ

をしてでも在庫を捌かずを得ない状況になり、中国向け4月価格は概ね値下げで決着。5月も中国経済の鈍化の影響から需要が回復する兆しは見られない。

(2) 上物市況報告

[洋紙向け] 現状余剰するだけの発生が無い為問題が表面化していないが、一部洋紙メーカーの生産設備休止などが有り、今後弱含み要素有り。

[白板向け] 需要自体は弱くなく、生産は好調。発生減が強く余剰感は無。

[特更向け] 出版物の販売不振は深刻であり、それに伴う切付の発生は低調。

[家庭紙向け] 難処理原料が使えるメーカーは、輸出価格下落による還流で在庫は潤沢。また大手製紙メーカーの洋紙設備停機により上物古紙の消費は減少する為、余剰が考えられるが、連休明けの産業古紙発生減が勝る可能性有り。要注意。

●研究委員会：

- ・6月に新聞・チラシ重量調査実施予定。
- ・研修旅行案【大分製紙(コアレックスグループ)家庭紙マシン見学 時期未定】

●その他：

- ・7月5日(金)六地区懇談会(広島)紙縁会

次回の三紙会は【6月17日(月)15時30分～】とする。活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入実績報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会報告



委員会トピックス

安全防災委員会

平成 30 年度活動報告

委員長 大久保薫

安全防災委員会では、「全原連加盟組合員全社の無事故・無災害達成!!」を目標に、安全ポスター、春・秋のリーフレット、防火ポスターの4つのポスターの作成、安全セミナーの実施など、組合員の安全活動の一助となるべく活動しております。

平成 30 年度は、この活動を全国に広めるべく、関東の枠を飛び出し、一路名古屋へ。中部商組の若手会、中部ファイバーズクラブさん(以下 CFC) と合同で、安全ポスターの作成、ならびに安全意見交換会を開催しました。

安全ポスターは、当該年度スローガンをベースに、一年間古紙ヤードに掲示する大切なもの。他社さんのヤードへお伺いした際に、掲示してあるのを見ると本当に嬉しいですし、“面白いね!”なんて声かけられたり、社員さんが話題にしているのを聞くと、ちょっぴり鼻が高いものです。こんな気持ちを沢山の皆さんと共有すべく、また、安全意識を全国の皆さんと共に高めていきたいと思い、夫々のご当地にちなんだ安全ポスターを作ろうということになりました。

CFC さんからは、事前に、キャッチフレーズ、ポスターのテーマ、キャラクターなどを考えご出席頂きました。例えば、「安全作業で終わり(尾張)」「安全決戦!! (関ヶ原の戦い)」のようなご当地にちなんだものから、「ボーっと生きてんじゃねえよ!」のような話題のキャラまで、アイデア豊富でなかなかまとまりませんでした。元号が変わる節目の年ということもあり、「いざ新時代へ Change before have to 変化せよ 変化を迫られる前に」と決定しました。

斬新なテーマであり、変化が激しい今の古紙業界にピッタリなテーマとなりました。また、中部といえば戦国武将のイメージが強く、名古屋市の市章である丸に八の字を描いたマークを旗印とし、新しい時代に相応しい華やかな武将のポスターが出来上がりました。

寄せられたアイデアには、最近頻発する自然災害をテーマにしたものがあり、これを春のリーフレットとして採用しました。地震、火災、台風、水害……業務が滞ることが予想されるリスクは数えきれない位あります。我々は、沢山のリスクに備え、古紙リサイクルが滞ることなく円滑に回ることを一番に考えた行動がとれるよう「備えよう ○○」をテーマとしました。実は、我々の作るポスターにはいつもちょっとした「遊び」が隠されています。今回、このリーフレットには、CFC の皆さんが紛れこんでいます。こんな参加もありですよ!

また意見交換会では、各社の安全に対する取り組みについての発表があり、ドライブレコーダーや LED の設置や、独自の安全手帳の配布、安全会議の実施など安全意識を高める活動にとどまらず、ストレスチェック、パワハラ・モラハラ研修の実施など、各社幅広く活動されており、高い安全意識を伺うことができ、大変実り多い会議となりました。

最後に、伊勢神宮まで足をのばし、「全原連加盟組合員全社の無事故・無災害達成!!」を祈願するためにご祈祷「御饌」をして参りました。「御饌」とはお祓い後、御神前に神饌をお供えし、祝詞の奏上をもって真心とお願いごとを大御神にお届けすることで、一同で、低頭、正座をもってお願いをして参りました。

時代は令和となり、本目標が一日でも長く達成することを願い、今年も一年、安全ファミリー一同、真摯に活動し続けたいと思います。

新社長紹介



株式会社新井商店
代表取締役社長 新井 重樹

平成 31 年 4 月 1 日付で株式会社新井商店 代表取締役社長に就任しました。

平成から令和への御世替わりの時期でもあります。

弊社は本年で創業 110 年です。創業から数えると私は 5 代目になります。

明治 42 年 (1909 年) に私の高祖父新井忠五あきだわら あきがます ふるわら郎が問屋の車を借りて、空俵、空吠等の古藁

製品を買い集め、それぞれに仕分けして、問屋に仕切って頂いた事が家業としてのはじまりであります。

目まぐるしく変化する世の中に柔軟に対応してきたことが現在、弊社及び当業界が存続しているのだと思います。

私は当組合員企業及び弊社の行っている古紙リサイクルという事業は、社会との調和をもたらす事業と思っています。

「社会に必要とされる。社会に貢献できる。社会に感謝される」という三拍子が揃っている素晴らしい事業と思います。

誇るべき歴史は過去に見出すものでなく、未来に向かって築いて行くべきものという思いを胸に社業、当組合の発展に尽力して行く所存です。

今後も皆様からご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



株式会社水越
代表取締役社長 水越 謙太朗

このたび水越盛行の後をうけ、代表取締役社長に就任することとなりました、株式会社水越水越謙太朗と申します。業界を取り巻く環境が一段と厳しさを増す折からその責務の重大さを痛感しております。今後は身命を賭して社業の発展に専心いたす覚悟でございますので、何とぞ前任者同様、格別のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

三紙会 *Tweet* 「夏休みにしたいこと」

株式会社工藤商店
島田 秀彦



今回のお題は夏休みにしたい事……

この年齢にもなると特に何をするとかは無い
ですね～

すぐさま思う事はやっぱりゴルフになってし
まいますね。

真夏の暑い日でもプレーするタイプなのでへ

ッチャラです。

しかし最近はお肌の手入れも考えている今日
この頃なので少しはセーブした方が良いのかな
と思います。

5月のGW中に孫を連れて熱川に遊びに行き
ました。まだジイジには慣れていない所もあり
ますが夏休みにはまたどこかに一緒に遊びに行
きたいと思っております。

今しか出来ませんからね～

株式会社佐久間
佐久間 仁宣



みなさんも一度は経験していると思いますが、
夏と冬のどちらが好きかについて、私の身の周
りでも度々そうした話題があがり、その度に、
夏生まれで乾燥肌の私はいつも迷わず夏が良い
と思ってきました。中でも長く勉強から解放さ

れる（と思い込んでいた）夏休みは、学生時代
の私にとってはまさにロングランイベントのよ
うな時間でしたが、今では子供達に振り回され
ながら、あちこち飛び回る日々です。そんな今
の私に夏休みが訪れてくれるのなら、涼しい部
屋でくつろぎながら映画を見るひとときが、最
高の贅沢です。

株式会社金澤紙業
市原直紀



今回のテーマが『夏休みにしたいこと』という事で、昨年は平成最後の夏休みで友人達とお酒を交わして盛り上がっていたのを思い出します。今年は令和最初の夏休みになるのでまた同

じ流れが予想されそうです(笑)。ですが、せっかくの夏休みになるので夏の定番のイベントへ行こうと思っております。今のところこれと言ってありませんが、気象庁の発表によりますと今年の夏は例年より気温が低くなる可能性が高く、比較的過ごしやすいとの話なので、夏が苦手な私でも大丈夫な気がしております。

でも結局最終的には、昨年同様に友人達とお酒を交わして終わる気がしていますが……。

新聞雑誌選別、さらに革新。
紐切装置付選別コンベयरライン
ヤードスペースに合わせ、自由にレイアウト。

営業品目

- 各種破袋装置
- 古紙梱包機投入用コンベयर
- 空カン・空ビン選別コンベयरライン
- 各種シュレッダー投入用コンベयर
- 再生資源産業用各種コンベयर
- 各種省力機械設計・制作

TKM 株式会社 拓己技研
〒444-0937 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3
TEL (0564)64-3692 FAX (0564)64-3693

デジタルロードセル式トラックスケール
高精度・低価格・短納期 5t~100t 各種計量管理システム

鎌長製衡株式会社
<http://www.kamacho.co.jp>

本社・工場 TEL(087)845-1111(代) FAX(087)845-7442
東京支店 TEL(03)3243-2080(代) FAX(03)3243-2081
大阪支店 TEL(06)6339-0131(代) FAX(06)6339-0139
名古屋支店 TEL(052)586-1451(代) FAX(052)586-1467
九州支店 TEL(092)281-5328(代) FAX(092)281-3822
中四国支店 TEL(087)845-1140(代) FAX(087)845-7442

省エネペーラー誕生
SW770 HEシリーズ
HIGH SPEED.HIGH PRESSURE AND ENERGY SAVING

契約電力DOWN!!
消費電力 25% 以上削減!!
消費電力DOWN!!

showa 株式会社 昭和
本社 〒134-0091 東京都江戸川区船堀2丁目23番21号
<http://www.showa-press.co.jp> 電話 03-3689-0303

WorkVision
Creating Value for The Future

お問い合わせ先
ビジネスソリューション営業第一部
営業担当：神崎 貴徳
TEL: 03-4233-0945 FAX: 03-5463-1138
*旧社名 東芝ソリューション販売株式会社
2019年7月1日より社名変更となりました。

システムは「所有」から「利用」へ!
リサイクルシステム
クラウド版リリース

シンプルで即戦力!
セキュリティと災害に強い!
サーバ購入・管理不要!

二十一世紀の環境を守る。
信頼のパートナー。
古紙用ペーラー番線。

■最高の品質
■豊富な在庫
■万全なサービス

株式会社 櫻井
<http://www.kk-sakurai.com/>
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-13-12
TEL 03-3803-3511
FAX 03-3807-8153

巻数/サイズ	コイル 1巻	コイル 1巻	1+07-1巻	1+07-1巻
φ12 2巻%	50	100	500	1,000
φ10 3巻%	50	100	500	1,000
φ8 4巻%	50	100	500	1,000

ペーラー番線

最良の品質・防錆OK
ートラブル、ロスが少ないー
50K・100K・500K・1000K

坂野興業株式会社

東京本社 TEL03-3718-7311 FAX03-3724-8170
浦安営業所 TEL0473-54-6531 FAX0473-51-5201
静岡営業所 TEL054-624-1101 FAX054-624-6704

業界人語

「新任のご挨拶」

王子エコマテリアル株式会社
代表取締役社長
河辺 安曇



4月1日付で王子エコマテリアル(株)の社長に就任いたしました河辺です。名前は「あづみ」と読みます。この名前を見て、多くの方から「長野県出身ですか?」と尋ねられるのですが、出身地は静岡県沼津市で、父が登山好きだったため北アルプスのある安曇野に因んで命名されました。私自身も高校時代は登山部でしたが、北アルプスは登ったことがなく、今は街中を散歩するくらいで登山からは遠のいてしまいました。

私は本州製紙入社以来、主に木材チップの調達業務を担当し、北海道、東京、米国を中心に転勤は13回を数えます。古紙関連の業務は、1987～1994年のシアトル勤務時代に古紙再生促進センター専務理事をされている岡村さんの部下として、若干手伝ったことがあるくらいです。海外は2000年にアトランタ、2002～2006年にバンクーバー勤務で、通算12年を超えました。その頃に古紙業界の研修旅行に一部同行したことがあり、今回あいさつ回り等で再会できた方もいらっしゃると思います。

海外の滞在時期を見て気付かれるかもしれま

せんが、バブル華やかかなりし頃と昭和から平成に変わった時は日本にいなかったもので、帰国したら全て終わっていたという感じでした。シアトル勤務時は日本への一時帰国は赴任4年後に1回だけ。インターネットもなかったので、浦島太郎のような気分だったことを覚えて

ています。ただ、新婚3ヶ月での転勤で、現地でも二人の娘が生まれたので、今でもシアトルは我が家の原点という思いがあります。

肝心の業務についてはこの原稿執筆時点で就任1ヶ月であり、この場で語るほどの知識はありませんが、意見を一つだけ。木材チップは、かつて森林減少の元凶であると言われてきました。今はそれが間違いだったことを多くの方が知っていますが、時代の流れとともに、「植林であっても天然林を伐採して行うことは許されない」世の中になっています。一方で古紙は廃棄物である、廃棄物の輸入は認めないという動きもあります。木材パルプも古紙もなければ紙は作れないので、いずれは良質の古紙を国際分業で流通させるが必要になるのではないのでしょうか。

日本は業界の皆様の努力により品質管理の水準は高く、回収システムもできているので、国際分業の中心となれる力があると思います。将来に向けて、皆様とはできるだけ自由に意見交換、情報交換をさせていただきたいので、よろしくお願ひします。

編 集 後 記

NTTドコモは2019年9月20日に、5Gのプレサービスを提供する。同日から開催されるラグビーワールドカップ2019。スタジアムやライブビューイング会場でのマルチアングル視聴が実現される。マルチアングル視聴とは? まったくイメージできないが。ものすごい変化が現れる。

2020年に本格開始される5Gは、速度と精度が現行の10倍。同時接続機数が現行の40倍。文字通り桁違いの能力増。人々と

センサーが通信でつながる。スマホやテレビを介して人々に関係する。通信の中で生活するような感覚になりそう。物とセンサーを通信が繋げる。物流現場は様変わりする。レジでお支払いする買い物は昔話になる。車の自動運転も可能になる。

今日まで紙から電子へ代替したものが多数あった。Eコマースが紙需要を創造した。IT(情報技術)革命は、新たなフェーズに移る。「どらえもん」のポケッ

トから出てくるようなことが現実になりそうだが、古紙業界はアジャストしていく努力を強いられる。IT革命は文字通り社会基盤を破壊していく。ピータードラッカーはIT革命を乱気流の中での経営と表現している。さらにアジャストすることは正しい経営ではない。変化を利用することが経営であると言っている。経営者として悩みは尽きないが、まずはワールドカップで5Gを楽しめます。(編集人 斎藤大介)

暑中お見舞い申し上げます



令和元年7月 (アイウエオ順)

<p>新井紙材 株式会社</p> <p>代表取締役 新井 重雄</p> <p>東京都港区麻布十番2-7-1 TEL 03-3408-5862</p>	<p>王子浮間古紙センター 株式会社</p> <p>代表取締役 諸 隈 令 介</p> <p>東京都北区浮間5-11-7 TEL 03-3967-6236</p>	<p>株式会社 金子商事</p> <p>代表取締役 金 子 孝</p> <p>埼玉県所沢市南永井767-5 TEL 04-2944-4097</p>
<p>株式会社 新井商店</p> <p>代表取締役会長 新井 勝 夫 代表取締役社長 新井 重 樹</p> <p>東京都台東区根岸5-14-13 TEL 03-3873-9111</p>	<p>王子斎藤紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 諸 隈 令 介</p> <p>東京都新宿区新宿1-34-8 TEL 03-3226-6611(代)</p>	<p>株式会社 木 下</p> <p>代表取締役社長 木 下 一 善</p> <p>神奈川県川崎市幸区戸手4-12-18 TEL 044-544-5611</p>
<p>株式会社 育峯紙業</p> <p>代表取締役社長 毛 塚 孝 男</p> <p>茨城県古河市小堤315-14 TEL 0280-98-2632 FAX 0280-98-2635</p>	<p>株式会社 大久保</p> <p>代表取締役社長 大久保 信 隆 常務取締役 大久保 薫</p> <p>東京都荒川区東日暮里1-40-5 TEL 03-3891-1188(代)</p>	<p>株式会社 木場リサイクル</p> <p>代表取締役社長 新井 英 希</p> <p>東京都江東区塩浜2-14-2 TEL 03-5665-8088</p>
<p>市川紙原 株式会社</p> <p>代表取締役社長 栗 原 正 幸</p> <p>千葉県市川市平田1-20-11 TEL 047-322-3301</p>	<p>大村紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 大 村 直 紀</p> <p>足立区保木間1-10-11 TEL 03-3850-9772</p>	<p>株式会社 共益商会</p> <p>代表取締役社長 赤 染 マ リ リ ン</p> <p>東京都品川区南大井6-8-11 TEL 03-3763-9431</p>
<p>株式会社 市川商店</p> <p>代表取締役 市 川 哲 也</p> <p>東京都練馬区早宮3-12-18 TEL 03-3992-6136 FAX 03-3992-6137</p>	<p>株式会社 海 原</p> <p>代表取締役社長 海 原 健 二</p> <p>群馬県館林市新宿1-9-34 TEL 0276-73-0047</p>	<p>株式会社 工藤商店</p> <p>代表取締役社長 工 藤 裕 樹</p> <p>東京都板橋区前野町4-40-18 TEL 03-3965-5101</p>
<p>株式会社 今 井</p> <p>代表取締役社長 今 井 利 明</p> <p>埼玉県さいたま市浦和区 針ヶ谷1-1-14 TEL 048-831-5468</p>	<p>株式会社 梶谷商事</p> <p>代表取締役社長 梶 野 隆 史</p> <p>東京都杉並区堀ノ内3-13-3 TEL 03-3315-4411</p>	<p>栗原紙材 株式会社</p> <p>代表取締役 栗 原 正 雄</p> <p>東京都荒川区東日暮里1-27-9 TEL 03-3806-1751</p>
<p>ウブカタ資源 株式会社</p> <p>代表取締役 金 子 真 澄</p> <p>群馬県沼田市屋形原町2113 TEL 0278-22-5555</p>	<p>株式会社 金澤紙業</p> <p>代表取締役社長 金 澤 基 彦</p> <p>神奈川県藤沢市白旗4-2810 TEL 0466-81-0865</p>	<p>株式会社 グリーン</p> <p>代表取締役 斎 藤 浩 二</p> <p>千葉県松戸市紙敷879 TEL 047-391-1588</p>

暑中お見舞い申し上げます



令和元年7月 (アイウエオ順)

<p>株式会社 久米川紙業</p> <p>代表取締役 吉 浦 高 志</p> <p>東京都東村山市廻田町1-18-91 TEL 042-391-4113</p>	<p>有限会社 斉藤宏商店</p> <p>代表取締役 齋 藤 久 雄</p> <p>群馬県高崎市柴崎町1175 TEL 027-352-6633</p>	<p>東京紙業 株式会社</p> <p>代表取締役 赤 澤 満</p> <p>東京都中央区八丁堀3-5-8 TEL 03-5540-6141</p>
<p>株式会社 小池商店</p> <p>代表取締役 小 池 茂 男</p> <p>東京都新宿区新宿1-20-2 TEL 03-3354-9321(代)</p>	<p>株式会社 佐久間</p> <p>代表取締役社長 佐 久 間 仁 宣 代表取締役専務 佐 久 間 明 錫</p> <p>千葉県四街道市四街道1544-2 TEL 043-420-6501</p>	<p>株式会社 富 澤</p> <p>代表取締役社長 富 澤 進 一</p> <p>埼玉県川口市元郷3-21-31 TEL 048-227-3098 FAX 048-226-2044</p>
<p>株式会社 國 光</p> <p>代表取締役社長 朝 倉 行 彦</p> <p>東京都台東区東上野1-28-12 TEL 03-5816-7055</p>	<p>三弘紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 上 田 晴 健</p> <p>東京都文京区本郷1-30-17 TEL 03-3816-1171(代)</p>	<p>株式会社 中商ホールディングス</p> <p>代表取締役 中 上 剛</p> <p>福島県白河市白坂鶴子山66番地1/2F TEL 0248-28-2942</p>
<p>株式会社 近藤商店</p> <p>代表取締役社長 近 藤 國 宏</p> <p>東京都台東区元浅草4-1-3 TEL 03-3843-3866 FAX 03-3843-3867</p>	<p>株式会社 下田商店</p> <p>代表取締役会長 土 方 十 四 江 代表取締役社長 土 方 道 明</p> <p>東京都日野市万願寺2-35-6 TEL 042-583-0753</p>	<p>株式会社 中 田</p> <p>代表取締役社長 中 田 敏 夫</p> <p>東京都渋谷区恵比寿西2-6-6 TEL 03-3461-5910</p>
<p>株式会社 斎藤英次商店</p> <p>代表取締役 斎 藤 大 介</p> <p>千葉県柏市柏6-1-1 TEL 04-7186-6701</p>	<p>株式会社 須 賀</p> <p>代表取締役 須 賀 清 文</p> <p>東京都荒川区東日暮里2-28-11 TEL 03-3891-6224</p>	<p>永田紙業 株式会社</p> <p>取締役会長 永 田 博 太 郎 取締役社長 永 田 耕 太 郎</p> <p>埼玉県深谷市長在家198 TEL 048-583-2141</p>
<p>株式会社 斉藤久七商店</p> <p>代表取締役 斉 藤 岳 二</p> <p>東京都荒川区東日暮里4-14-2 TEL 03-3806-2897</p>	<p>株式会社 タンザワ</p> <p>代表取締役 中 村 幸 司</p> <p>神奈川県秦野市曾屋357 TEL 0463-81-1010</p>	<p>株式会社 ナコジ</p> <p>代表取締役会長 名 古 路 勝 彦 代表取締役社長 辻 昭 彦</p> <p>東京都千代田区神田錦町3-13-7 TEL 03-5280-3710</p>
<p>株式会社 齋藤商店</p> <p>代表取締役社長 齋 藤 米 藏</p> <p>東京都千代田区神田神保町1-46 TEL 03-3293-7701(代)</p>	<p>株式会社 坪野谷紙業</p> <p>代表取締役 坪 野 谷 悟 輝</p> <p>栃木県下野市柴1-4 TEL 0285-44-5005</p>	<p>有限会社 根本商店</p> <p>代表取締役 根 本 祐 一</p> <p>日立市平和町1-4-11 TEL 0294-21-2068</p>

暑中お見舞い申し上げます



令和元年7月 (アイウエオ順)

<p>株式会社 平松商店</p> <p>代表取締役 平松 邦明</p> <p>東京都渋谷区幡ヶ谷2-42-5 TEL 03-3378-5631</p>	<p>松岡紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 三井 文雄</p> <p>静岡県富士市蓼原110 TEL 0545-63-1212</p>	<p>むさし野紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 安立 博信</p> <p>埼玉県川越市大字下広谷404-1 TEL 049-239-3456</p>
<p>株式会社 藤川紙業</p> <p>代表取締役 藤川 達郎</p> <p>東京都荒川区西日暮里2-32-20 TEL 03-3807-9347</p>	<p>株式会社 丸栄商店</p> <p>代表取締役 金井 篤史</p> <p>茨城県古河市尾崎11-2 TEL 0280-76-2690</p>	<p>株式会社 村松紙業</p> <p>代表取締役 村松 修</p> <p>神奈川県横須賀市舟倉2-2-8 TEL 046-835-8562</p>
<p>株式会社 ブシュー</p> <p>代表取締役 近藤 豊</p> <p>埼玉県新座市野火止1-13-41 TEL 048-479-7578</p>	<p>株式会社 丸興佐野錦一商店</p> <p>代表取締役社長 佐野 一 専務取締役 相田 寛文</p> <p>静岡県富士市五貫島546 TEL 0545-65-6277</p>	<p>森田紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 森田 臣</p> <p>東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2113 TEL 042-557-0864</p>
<p>株式会社 二見</p> <p>代表取締役社長 須長 勇太</p> <p>神奈川県小田原市中町3-13-22 TEL 0465-23-3125</p>	<p>株式会社 丸十商店</p> <p>代表取締役 高橋 德行</p> <p>東京都足立区本木2-10-1 TEL 03-3849-7201</p>	<p>株式会社 山 博</p> <p>代表取締役 山室 新太郎</p> <p>東京都台東区元浅草3-8-4 TEL 03-3845-8528</p>
<p>株式会社 北越マテリアル</p> <p>代表取締役 矢沢 敏之</p> <p>千葉県市川市塩浜3-14-1 TEL 047-397-3115</p>	<p>株式会社 水 越</p> <p>代表取締役 水越 謙太郎</p> <p>〒316-0036 茨城県日立市鮎川町2-1-35 TEL 0294-36-2545 FAX 0294-35-8121 http://www.mizukoshi-re.co.jp/</p>	<p>株式会社 山 室</p> <p>代表取締役社長 畑 純一</p> <p>東京都台東区元浅草2-2-15 TEL 03-3844-8191</p>
<p>株式会社 もっかいトラスト</p> <p>代表取締役社長 長谷川 裕一</p> <p>埼玉県春日部市南栄町15-9 TEL 048-754-6298</p>	<p>皆川商事 株式会社</p> <p>代表取締役社長 皆川 三彦</p> <p>東京都板橋区舟渡1-9-11 TEL 03-3968-2427</p>	<p>株式会社 和 光</p> <p>代表取締役 齋藤 秀樹</p> <p>東京都渋谷区幡ヶ谷3-48-7 TEL 03-3377-3714</p>
<p>株式会社 増田商店</p> <p>代表取締役 増田 唯之 専務取締役 増田 悦宏</p> <p>東京都葛飾区立石2-23-17 TEL 03-3694-8824</p>	<p>美濃紙業 株式会社</p> <p>会 長 近藤 征雄 社 長 近藤 勝</p> <p>東京都足立区千住東2-23-3 TEL 03-3882-4922</p>	

全国小中学生 “紙リサイクル”コンテスト2019

募集対象

全国の小学生・中学生ならどなたでも

テーマ

紙リサイクルに関する活動やアイデア

(紙リサイクルについて)

“紙リサイクル”とは、読み終わった新聞や雑誌、使い終わった段ボール、紙パックを回収し、資源に戻して新たな紙の原料に利用することです。

紙製容器包装識別マークは
本コンテストの作品には使用しないでください。



このマークはプラスチック等と複合した紙箱や包装紙などにもついており、紙から紙へのリサイクルができず、固形燃料などに使われるものもあるため、本コンテストでは使わないマークにします。

募集部門 ※4部門で募集します

- ① 作文小学生部門
- ② 作文中学生部門
(1,200字以内) ※手書きに限ります
- ③ ポスター小学生部門
- ④ ポスター中学生部門
(四つ切以内、絵の具・パステルなど画材は自由)
※裏面にポスターの意図を記入すること



応募方法

原則として学校を通じて応募してください。
作品1点ごとに①作品名、②氏名、③学校名・学年など必要事項を記入した応募票をのりやホチキスで添付してください。
学校でまとめて送る場合は、封筒に①応募部門名、②応募点数を朱書きする。
※個人での応募も歓迎します。
(個人応募の方は①住所、②電話番号、③FAX番号をわかるように記入し、同封してください。)

応募・お問い合わせ先

『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2019』事務局(CISC内)
〒105-0013 東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル4F
TEL.03(5777)1322/FAX.03(3432)4044

個人情報保護について

●本コンテストの個人情報は、主催者が「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト」事務局に委託を行い取得いたします。●応募者の個人情報は応募に関する結果連絡、主催者ホームページ等での入賞発表、記念品の発送などに利用させていただきます。●コンテストについてメディア等から取材・問い合わせがあった場合、応募作品の画像データ等を提供する場合がございます。また、表彰式の写真並びに受賞者の氏名、学校名・学校の所在地都道府県名、学年を提供させて頂くことがあります。●個人情報は、法律に基づく命令などを除いて、上記以外の利用、提供はしません。

締切

2019年9月30日(月)当日消印有効

審査

審査会を設置し、厳正に審査します。

発表

2019年12月以降、入賞者本人と学校に通知するほか、主催者ホームページ上に掲載します。

表彰式

2019年12月14日(土)、東京都内に
文部科学大臣賞・金賞・特別金賞受賞者の方に参加していただき開催します。

賞と賞品

文部科学大臣賞(最優秀作品2点)(賞状・楯・副賞図書カード5万円)
作文部門 1点
ポスター部門1点(小学生・中学生あわせて中から各1点)

金賞(優秀作品4点)(賞状・楯・副賞図書カード3万円)
①作文小学生部門 ②作文中学生部門
③ポスター小学生部門 ④ポスター中学生部門

特別金賞(優秀作品3点)(賞状・楯・副賞図書カード3万円)
全国製紙原料商工組合連合会 金賞
日本再生資源事業協同組合連合会 金賞
段ボールリサイクル協議会 金賞

銀賞(4点)(賞状・楯・副賞図書カード1万円)
①作文小学生部門 ②作文中学生部門
③ポスター小学生部門 ④ポスター中学生部門

佳作(8点)(賞状・副賞図書カード2千円)
学校奨励賞(2点)(賞状、副賞ギフトカード2万円)
小学校部門 1校
中学校部門 1校

参加賞(応募者全員に記念品)

《応募作品の取り扱い》

応募作品の著作権は主催者に帰属し、主催者は作者の了解の下に、発表する権利を有します。

応募作品は原作をお送りください。

なお応募作品は返却できませんので、必要な場合はコピーをお手元に残してください。



全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2019 応募票

作品名				該当する項目に○をつけてください		
	氏名 (ふりがな)	学年	年	応募部門	1 作文 小学生	団体応募
学校名・教室名	担当先生名		2 作文 中学生			
				3 ポスター 小学生	個人応募 ※	
				4 ポスター 中学生		

全て記入して、各作品の裏に必ず貼り付けてください。

※個人応募の方は①住所、②電話番号、③FAX番号をわかるように記入し、同封してください。

※応募票が複数必要な場合は、公益財団法人古紙再生促進センターのホームページよりダウンロードできます。 <http://www.prpc.or.jp/>



全国小中学生

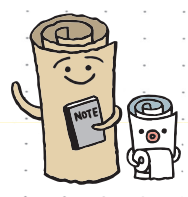
紙リサイクル” コンテスト2019

📢 文部科学大臣賞・学校奨励賞が新設されました!

テーマ

紙リサイクルに関する 活動やアイデア

例えば…



紙リサイクルを
続けるコツを見つけました。

学校や地域の人と協力して、
紙リサイクルの輪を広げよう!

捨てればゴミ、
リサイクルすれば立派な
紙製品に生まれ変わる!



わが家では使い終わった紙を
捨てないように、こんな工夫を
して集めています。

みんなが紙リサイクルに
協力してくれるようにするには、
こうしたらどうかな。

紙リサイクル について

“紙リサイクル”とは、読み終わった新聞や雑誌、
使い終わった段ボール、紙バックを回収し、資源に
戻して新たな紙の原料に利用することです。

応募者全員に
記念品
(紙リサイクルノート)
プレゼント!!

締切

2019年 **9月30日** (当日消印有効)
(月)

お問合せ先

〒105-0013 東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル4F
『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2019』事務局(CISC内)
TEL.03(5777)1322 / FAX.03(3432)4044

募集対象

全国の小学生・中学生ならどなたでも

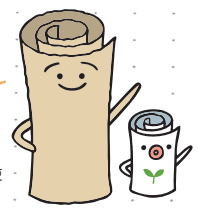
募集部門

※4部門で募集します

- ①作文小学生部門 ②作文中学生部門
(1,200字以内)※手書きに限ります
- ③ポスター小学生部門 ④ポスター中学生部門
(四つ切以内、絵の具・パステルなど画材は自由)
※裏面にポスターの意図を記入すること

- 《主催》公益財団法人古紙再生促進センター
- 《後援》文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会
全国市町村教育委員会連合会
全国小中学校環境教育研究会
読売新聞社
全国製紙原料商工組合連合会
日本再生資源事業協同組合連合会
段ボールリサイクル協議会
日本製紙連合会

みんなで応募しよう!!



紙リサイクル促進大使
「カミリィ」ちゃん と 「カミリィママ」

詳しくは裏面をご覧ください。